



# 『エナ～火をあやつる少女の物語』

ニューヨーク・タイムズのベストセラー作家シャノン・ヘイルの  
「バイヤーン国の物語」シリーズ第2作『エナ～火をあやつる少女の物語～』



優れた児童文学に与えられるニューベリー賞オナーブックに選出されたこともある、アメリカの若手ヤングアダルト作家シャノン・ヘイル。本作は彼女の処女作である、長編ファンタジー『グース・ガール』に続く「バイヤーン国の物語」シリーズの2作目です。

今回の主人公は、前作の主人公、王女アニィ（『エナ』のなかでは「イシィ」と呼ばれています）の親友エナ。エナは幾度となく危険な目にあったアニィを助け、アニィを勇気づけ、そばで見守る、頼もしい姉のような存在でした。一方で男の子を相手にやりあう気の強い面も持ち合わせています。

本作は、前回活躍した仲間たちに加え、新たな登場人物が加わり、前作とはがらりと変わった趣で物語は進行していきます。前作同様、ファンタジーの醍醐味である、裏切り、陰謀、ロマンスがたっぷりつまった作品であることには変わりありませんが、今作はそれに加えて、荒々しく描写された戦いの場面では、まるで映画の1シーンを見ているようにハラハラドキドキさせられることでしょう。また、火をあやつる力を得たエナの、その力に火にあやつられまいとする心の葛藤や、愛してはいけない人に惹かれていく女心が、ときに痛々しくときに生々しく表現されています。

火をあやつるエナの苦悩は？ 敵国ティラとの戦いは？ イシィとの友情は？ エナに芽生えた恋の行方は？ ちょっとびり大人の魅力が加わった『エナ』は、その手に汗握るストーリー展開に思わずのめりこんでしまうほど、読み応えのある作品に仕上がっています。

ぜひ本作で、エナの感じる熱い火の「鼓動」を、あなたもいっしょに感じてみませんか？

発売日：2011年10月5日  
全国書店・ネット書店で発売予定！

ジャンル：ヤングアダルト  
読者層：小学生高学年以上。大人も楽しめるファンタジー。

定価：1,600円+税(1,680円)  
著者：シャノン・ヘイル  
訳者：石黒美央、上山さとこ、柴田真木子、須田智之、谷口みはる、西沢有里  
監訳：中原尚美  
出版社：バベルプレス  
判型：A5  
頁：336ページ  
ISBN:978-4-89449-120-5

## 【著者紹介】

シャノン・ヘイルは、29歳で 本作品の『THE GOOSE GIRL』によって出版デビューしました。

これが好評を博し、以後、ENNA BURNING、RIVER SECRETS と続いた三部作で、評価を確立しました。

その後 PRINCESS ACADEMY が、世界で最も権威ある児童書の文学賞とされるニューベリー賞の2006年度のオナーブックに選出され、同作品はニューヨーク・タイムスのベスト・セラー入りも果たします。

さらに、大人向けの初の作品 AUSTENLAND も出版しました。夫との共著で子供向けのグラフィック・ノベルのシリーズも手がける彼女は、これからが、ますます期待されるYA作家の一人だといえるでしょう。

【本件に関する問い合わせはこちら】

TEL:03-5211-3727 email:press@babel.co.jp

(担当:藪下)バベルプレス(株式会社バベル)HP:http://www.egaiasyoten.com/